

2021年3月期 決算説明

2021年6月10日



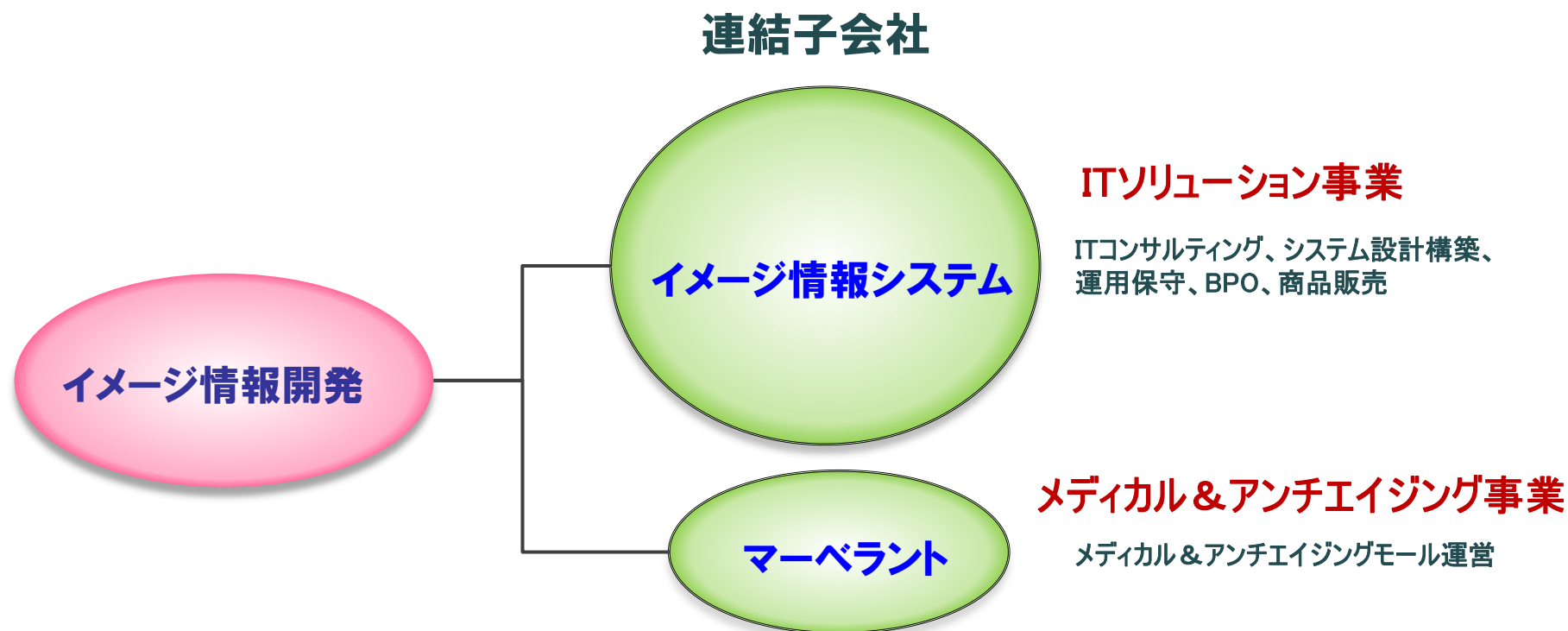
イメージ情報開発株式会社

東証JASDAQ:証券コード 3803

- I グループ概要**
- II 2021年3月期 決算概要**
- III 中期経営計画および2022年3月期業績予想**

当社グループは、ITシステムのコンサルティングから設計、構築、運用、BPO等の総合的なサービスにより、企業ビジネスの支援を行っております。

今後の発展的なグループ経営を目指し、2017年10月にイメージ情報システム(株)を分社、子会社化し、ITソリューション事業を移管しました。



【設 立】	1975年（昭和50年）10月
【代 表 者】	代表取締役社長 代永 拓史
【資 本 金】	3億100万円
【事 業 内 容】	情報システムの設計/開発、運用/保守、BPO/サービス
【本社所在地】	東京都千代田区神田猿楽町 2-4-11 犬塚ビル
【子 会 社】	イメージ情報システム株式会社、株式会社マーベラント
【沿 革】	

1975年10月	会社設立
1976年 4月	コンピュータデータとイメージデータの複合処理事業を開始
1984年 4月	システムインテグレーション事業に進出
2004年 4月	セキュリティサービス販売を開始
2006年 4月	プライバシーマーク認定取得（イメージ情報システム(株)に移管）
2006年 4月	大阪証券取引所（現東京証券取引所）JASDAQに株式上場
2009年12月	イクオス株式会社（現 株）マーベラント）設立 連結子会社化
2011年 7月	本社事務所を東京都千代田区神田猿楽町に移転
2017年10月	分社型新設分割によりイメージ情報システム(株)を設立
2018年11月	第1回新株予約権行使により資本金5億9,605万円
2019年 8月	資本金3億100万円に減資

- 【設立】 2017年10月
【代表者】 代表取締役社長 齋藤 元秀
【資本金】 7,000万円
【本社所在地】 東京都千代田区神田猿樂町 2-4-11 犬塚ビル
【事業内容】

システムインテグレーション事業

ITシステムのコンサルティング、設計、構築、その後の運用・保守までを行う事業

＜実施例＞

債権回収支援システム、貸金管理システム、証明書類徴収システム、配送管理システム、入金管理システム、入会管理システム、マーケティング支援システム、など

BPO/サービス事業

企業の特定業務を一括して代行する事業(Business Process Outsourcing)

＜実施例＞

会員管理、EC決済サービス(クレジット、コンビニ決済)、クレジット包括加盟管理サービス

セキュリティ事業

セキュリティコンサルティング、情報漏洩対策システム設計構築

特定業種向けパッケージソフト

観光事業アプリパッケージ(Easy Navi)、製函業者向け販売管理システム(i-case Smart)

【設 立】	2009年12月
【代 表 者】	代表取締役社長 代永 拓史
【資 本 金】	9,000万円
【本社所在地】	東京都千代田区神田猿樂町 2-4-11 犬塚ビル
【事業内容】	メディカル&アンチエイジングモールの運営



中央区銀座6丁目にある Daiwa銀座アネックスにおいて、「メディカル&アンチエイジングモール銀座」を営業。

クリニック、アンチエイジングケア等のテナントの管理、運営を行っています。

- I グループ概要
- II 2021年3月期 決算概要
- III 中期経営計画および2022年3月期業績予想

Get on track for new growth

～新たな成長軌道へ乗る～

新たなテーマでの1年目として、経営基盤整備と黒字化を目指しました

経営体制強化

グループ全体の人材、組織体制、ガバナンスを強化
子会社株式を追加取得、100%子会社化

財務体質強化

保有資産売却 1.35億円、資金調達 1.4億円

黒字化

ITソリューション事業の拡大、収益性向上

(百万円)	FY20 計画 (2020年5月発表)	FY20 実績
売上高	689	684
営業利益	△28	13
経常利益	△25	21
当期純利益※	△33	144

※親会社株主に帰属する当期純利益

連結業績① 損益計算書



- ✓ 売上高 前年度比1.1%減。ITソリューションの増加とBPO・サービスの減少
- ✓ 営業利益 営業黒字化。プロジェクト管理強化等によるコストの低減
- ✓ 当期純利益 保有株式売却等による特別利益

(百万円)	FY19 (①)	FY20 (②)	増減額 (②-①)	増減率 (%)
売上高	692	684	△7	△1.1
売上原価	604	538		
売上総利益	88	146	58	65
販管費	152	132		
営業利益	△64	13	77	—
営業外損益	1	7		
経常利益	△62	21	83	—
特別損益	3	126		
当期純利益※	△61	144	205	—

※親会社株主に帰属する当期純利益

連結業績② セグメント別売上高

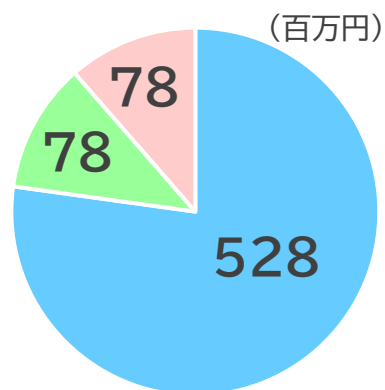


- ✓ ITソリューション システム構築案件の増加
- ✓ BPO・サービス 緊急事態宣言等に伴う、小売店・飲食店向けサービスの減少
- ✓ その他 一部事業の見直し(販売終了)による減収

(百万円)

売上高	FY19 (①)	FY20 (②)	増減額 (②-①)	増減率 (%)
ITソリューション	498	528	29	5.9
BPO・サービス	104	78	△26	△25.2
その他	90	78	△11	△12.5
合計	692	684	△7	△1.1

売上高構成



構成比

■ ITソリューション	77.1%
■ BPO・サービス	11.4%
■ その他	11.5%

✓ ITソリューション

大幅改善。原価管理の厳格化、契約関係の見直し等による収益性向上

✓ BPO・サービス

売上減少に伴う利益減

(百万円)

営業利益	FY19 (①)	FY20 (②)	増減額 (②-①)	増減率 (%)
ITソリューション	37	130	93	249.5
BPO・サービス	35	18	△17	△48.5
その他	6	5	△1	△15.1
全社費用等	△144	△141	3	—
営業利益	△64	13	78	—

連結業績④ 貸借対照表



(百万円)	20/3末	21/3末	増減額
資産の部			
流動資産	402	670	268
現金及び預金	283	321	37
受取手形及び売掛金	95	144	48
前払費用	20	20	—
前払金	—	181	181
固定資産	187	129	△58
有形固定資産	—	0	—
投資その他の資産	187	129	△58
投資有価証券	142	94	△47
繰延税金資産	—	2	2
資産合計	589	799	209

株式売却及び資金調達

大型システム案件受注に伴う
売掛金及び前払い

保有株式の売却

繰延税金資産の計上

連結業績④ 貸借対照表



(百万円)	20/3末	21/3末	増減額
負債の部			
流動負債	129	120	△9
買掛金	20	62	41
工事損失引当金	24	—	△24
固定負債	208	332	124
長期借入金	—	140	140
繰延税金負債	39	24	△15
負債合計	337	452	115
純資産の部			
株主資本	147	291	144
資本金	301	301	—
利益剰余金	△109	35	144
その他の包括利益累計額	88	55	△33
非支配株主持分	16	—	△16
純資産合計	252	346	94
負債純資産合計	589	799	209

買掛金の増加、プロジェクト管理強化による工事損失引当金減少

金融機関借入 140百万円

保有有価証券の減少

自己資本毀損の解消

保有株式の売却

子会社株式の追加取得、完全子会社化

- I グループ概要
- II 2021年3月期 決算概要
- III 中期経営計画および2022年3月期業績予想

Get on track for new growth

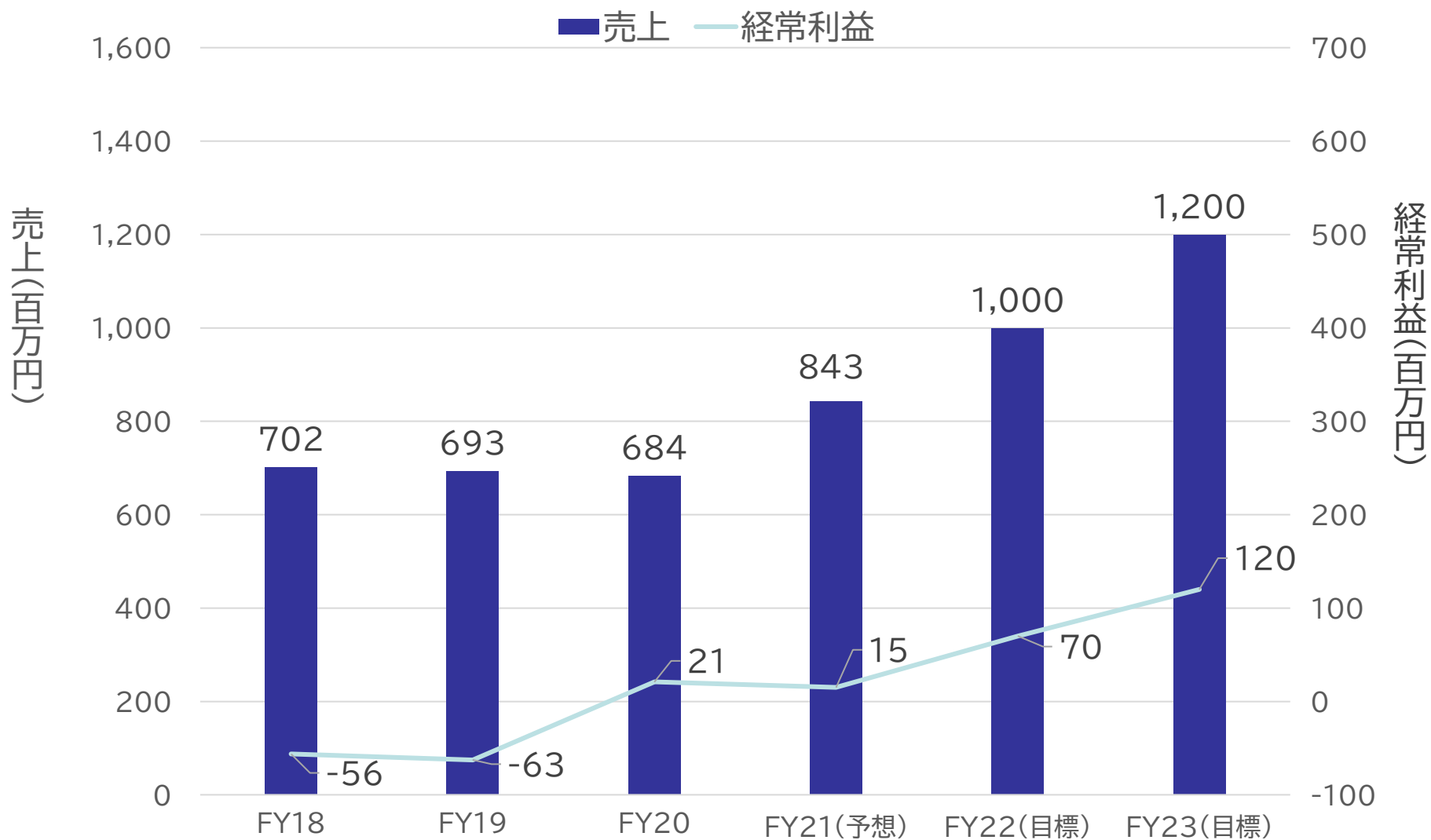
～新たな成長軌道へ乗る～

2020年度には、経営基盤を建て直し、黒字化を実現しました。
今後は継続的な成長を目指します。

中期目標

1. 事業規模の拡大による収益性の向上
2. 継続的な増収のための事業モデルの確立
3. 利益経営の継続、株主還元(企業価値向上、復配)

中期経営目標と実績推移



経営企画・事業企画体制の強化

事業拡大に向けた戦略構築と事業推進のために経営企画、事業企画体制を強化。
IR等の充実とガバナンスの強化。

事業投資

人材採用、商品(サービス)開発、内部管理のためのシステム構築等への投資

利益の維持・拡大

売上拡大と投資のバランスを取り、利益を維持・拡大

ビジネスモデルの整備

継続的な成長を実現するビジネスモデルとして強化・再構築

資金調達と提携関係構築

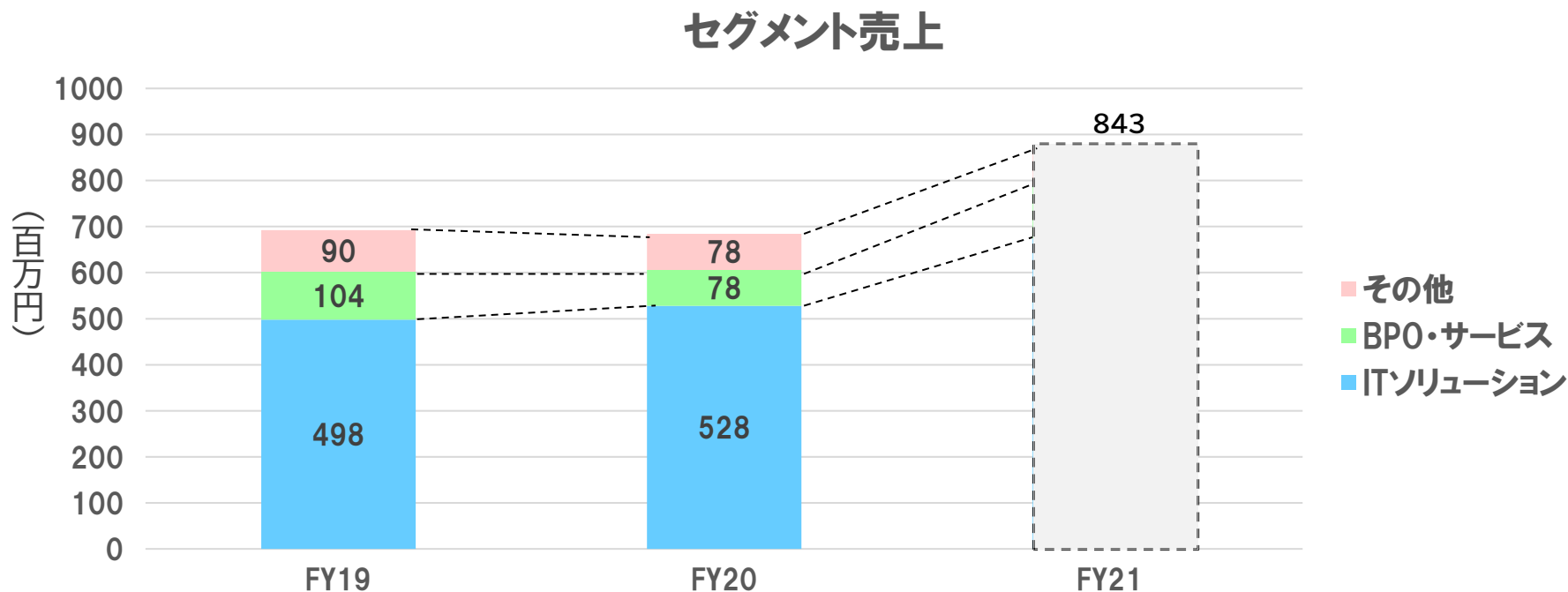
2023年3月期以降の実現を目指し、資金の調達およびM&Aを含めた他社との提携を検討

収益が悪化している事業の見直し

BPO・サービス、医療モール運営等の事業について、サービスの強化、他社との提携等により、収益の改善を目指します。■BPO・サービス事業は、FY21において45%程度の増収を見込みます。

ITソリューション分野での提携関係強化

ITソリューションベンダー等の他社との業務提携により、営業活動の効率化、安定的な案件獲得、売上の向上を目指します。■FY21ではITソリューション事業において10%程度を構成する計画。



売上拡大の実現、事業投資、黒字の維持

(百万円)	FY21業績予想 (第2四半期累計)	FY21業績予想 (通期)
売上高	357	843
営業利益	0	14
経常利益	0	15
当期純利益※	0	14

※親会社株主に帰属する当期純利益

本日は、ありがとうございました。

〈お問い合わせ先〉

担当窓口：イメージ情報開発株式会社

経営企画室長 大谷 智尋

TEL : 03 - 5217 - 7811

FAX : 03 - 5217 - 7816

URL : <http://www.image-inf.co.jp/>

本資料には、将来にわたる見通しに関する記述が含まれております。これらは現時点での予測であり、実際の業績は、今後の経済動向やその他の社会・政治情勢など様々なリスクや不確定要素により、見通しとは異なる結果となる可能性があることをご了承ください。